

広報

県遊協

井上理事長

年頭のあいさつ

★2015年「年頭の挨拶」

あけましておめでとうございませ
す。おかげさまで山形県遊技業協
同組合を設立し3年経ちました。

4支部体制も軌道に乗り組合活動
も情報の一元化が順調に進んでお
ります。しかしながら業界はますます貸玉・メダ
ルの低価格化が進み、新店舗ができて総遊技客
数には伸びが見られず、売上・利益の確保に組合
員の皆様は日夜苦勞されていることと思ひます。

広告規制、イベント規制が一段と厳しさを増す
中で、昨年4月には消費税8%への値上げが実施
されました。皆様にお願ひし消費税値上げに合
せて業界等価という考えから市場等価という発想
に転換していただきました。皆様にはご理解いた
だきほぼ全店一斉に移行していただき、大きな混
乱もなく実施されましたことに厚く御礼申し上げ
ます。消費税値上げによる売上の減少が私達の業
界をはじめ多くの業界を悩ませています。市場
等価への移行で私達の業界は利益確保という観点
からは、他業界より悪影響が少なかったと感じて
おります。消費税の10%への移行も1年半伸びま
したし、カジノ法案の審議も衆議院の突然の年末
解散で審議が先送り(廃案となり再上程の見込み)
になっており、業界への悪影響も少し先に延びた
のではないかと感じていますが、反面パチスロの
規制の強化、広告規制・イベント規制の更なる強
化、のめり込み問題での遊技業界パッシング(何
故か公営競技へのパッシング等は殆どありませ
ん)等々今年も逆風が続きます。エコパチにつ
いてもまだまだ実態が良く見えてきません。メーカ
ーは相変わらず設備投資に金のかかる発想から方
向転換していませんし、どこがエコなのか、どう
いうことで遊べる遊技機なのか、ホール側のメリ



山形県遊技業協
同組合
TEL 023-615-6922
FAX 023-615-6923
E-mail yamagata@zennichiyure
n.or.jp

謹賀新年

ットは何処にあるのか、ランニングコストは本当
に安くなるのか、お客様の負担は軽くなるのか等
々どちらを向いてもメーカーは業界全体の将来を
見据えて長期戦略を描いているのか良く理解でき
ません。まったく姿が見えない状況にあると感じ
ています。参加人口の減少に歯止めがかからない
危機的状況にある遊技産業にとって、ホール・メ
ーカー・関連業界団体が一致協力して中長期戦略
をしつかり立て、新しいお客さま・一度パチンコ
を離れてしまった休眠中のお客さまの獲得に業界
一丸となって進んでいかなければ、業界存亡の危
機が目の前に迫ってきていると感じています。
カジノ法案やのめり込み問題での業界パッシン
グにもしつかりと対応していかなければならない
緊急の課題だと思ひています。これらの取り組み
に今年も組合員皆さんの更なるご協力を
お願ひして年頭のご挨拶いたします。
今年も一年よろしくお願ひします。



『年頭所感』

全日遊連理事長 阿部 恭久

新年あけましておめでとうございませす。

皆様方には、益々ご健勝で輝かしい平成27年
の新春を迎えられましたことを心からお慶び申し
上げますとともに、平素からのご指導ご支援に対
しまして厚く御礼申し上げます。最初に私ごとで
はありますが、昨年、全日遊連では役員の改選が
あり、多くの方々からご支援、ご協力をいただき、
甚だ若輩者ではございませす。全日遊連の理事長
に就任させていただきました。多くの方々のお力
添えもあり、理事長として約半年間職務にあた
らせていただいたところでありませす。皆様のご期
待にこたえるためにも、引き続き本年も執行部一同
一丸となり、皆様のお知恵を頂戴しながら、業界
発展のため、全力で仕事に当たる所存であり、厳
粛な年の初めにあたり、気持ちを新たにしている
ところでありませす。さて、昨年は、4月の消費税
増税、12月の衆議院議員の解散総選挙等、我が
国においても大きな変動のある年でありませす。
また、業界に關係する事柄としても、IR推進
法案、パチンコ税の検討等により、かつて無いほ
どにパチンコ業界が報道等のメディアに晒される

ことが多く、国民の注目を集めた1年でありま
した。世論からは、のめり込み問題や遊技機の
射幸性等多くの問題が指摘されている中、パチ
ンコの参加人口も1000万人を下回り、厳し
い現実を示されることとなりました。こうした
状況に対応すべく昨年パチンコ・パチスロ
産業21世紀会の下、遊技産業活性化委員会を設
け、本当にお客様に喜ばれる遊技機や新規の顧
客開拓に繋がる遊技機とはどういった物なの
か、業界活性化に向けた取り組みをどのように
多くの国民に対しPRするべきなのか、のめり
込みを未然に防ぐにはどういった取り組みが必
要なのか等、業界全体で協議を重ねて参りまし
た。今年、こうした各分野での協議結果を踏
まえ、実行に移して行かなくてはなりません。
社会にとつて、国民にとつて、私達の業界の
あるべき姿とはどういふものであるのか、何を
求められているのか、今こそ根本的に娯楽とし
てのあり方を見直すべき時なのだと思います。
今までの業界目線からの見方を改め、一般的
な国民の視点に立つてこの業界を見て、あらゆる
問題を改善して行かなくてはなりません。国
民にとつては、ホールもメーカーも販社も、そ
れぞれに区別などありません。全てまとめて「パ
チンコ」なのです。ホールだけが努力しても、
メーカーだけが努力しても、業界全体でまとま
った取り組みを行わないと意味はなく、国民の
皆様から「パチンコは変わった」と感じていた
だけなのです。今活発に行われている団体間
による協調した動きも、各団体の皆様、業種
を超えた団結の必要性を認識された結果であ
り、また、現在、他団体との友好的な気運は、
かつてないほどに高まってきていると実感して
おります。この流れを今年にもつなげ、今年が
業界にとつて輝かしい年になるよう、ご協力、
ご支援を重ねてお願ひ申し上げま
すとともに、皆様のご健
勝とご多幸を祈念申し上げます。
そして、私からの年頭の挨拶と
させていただきます。

自公大勝で・どこがどう変わる日本



▼IR推進法案・次期通常国会へ

昨年12月の衆議院解散により、IR推進法案は廃
案となりましたが、IR推進議連の細田博之会長
が解散の2日前に声明を発表しております。その
声明の内容は次のとおりです。

『衆議院が解散になれば法案は残念ながら廃案に
なります。関係者の皆様には深くお詫び申し上げる。
議連としては、総選挙後速やかに議連を再編して
次期通常国会において法案成立に向けて万全を期
すとともにその後の実施法案の早期提案・成立を
促進し、2020年の東京オリンピック等間に
合うよう、最大限の努力をします。』



●新年明けまして

おめでとうございませす

昨年中は県遊協の運営にご協力い
ただき誠に有り難うございませす
本年も宜しくお願ひ申し上げます
平成二十七年 元旦



山形県遊技業協同組合
理事長 井上 静夫
外 役 職 員 一 同



いつも心に掛けていただいで有り
難うございませす。今年も駐車場の
巡回宜しくお願ひいたします。
寒い折、風邪に注意して下さい。

編集後記

組合員の皆様、明けましておめで
とうございませす。本年もどうぞよ
しくお願ひいたします。さて、昨年の年末には衆
議院議員の解散総選挙が行われましたが、結果は
選挙前と変わらず、確かに任期は2年から4年に
延びましたが、重要法案がごっそり。アベノミク
スとやらは何者なのか、余りよく分からないのが
ミソ、株価の高騰や円安で大手の企業は大もうけ
したと言われているが、地方や庶民にはさっぱり
回ってこない。経済を最優先とするという言葉に
は全く力が入っていない。県遊協・全日遊連の理
事長の危機感がひしひし伝わって来る。熊坂